



共立女子大学・短期大学 学修行動調査(卒業3年後アンケート)実施結果

1. 調査実施期間及び実施方法

実施期間 2024 年 12 月 16 日～2025 年 1 月 6 日

実施方法 インターネットによるアンケート調査

回答者には Amazon ギフトカード 1,000 円分をメールにて送付

2. 設問項目

- 回答者に関する設問
- 社会人基礎力をはじめとした各能力に関する設問
- 学生時代の取り組みに関する設問
- 本学に対するイメージに関する設問
- 今後の本学の充実策に関する設問
- 本学の総合満足度

3. 回答率

	2024 年度 (2020年度卒業生)
対象人数	1,369(内、不達 89)
回答人数	334
回答率	26.1%

4. 回答結果

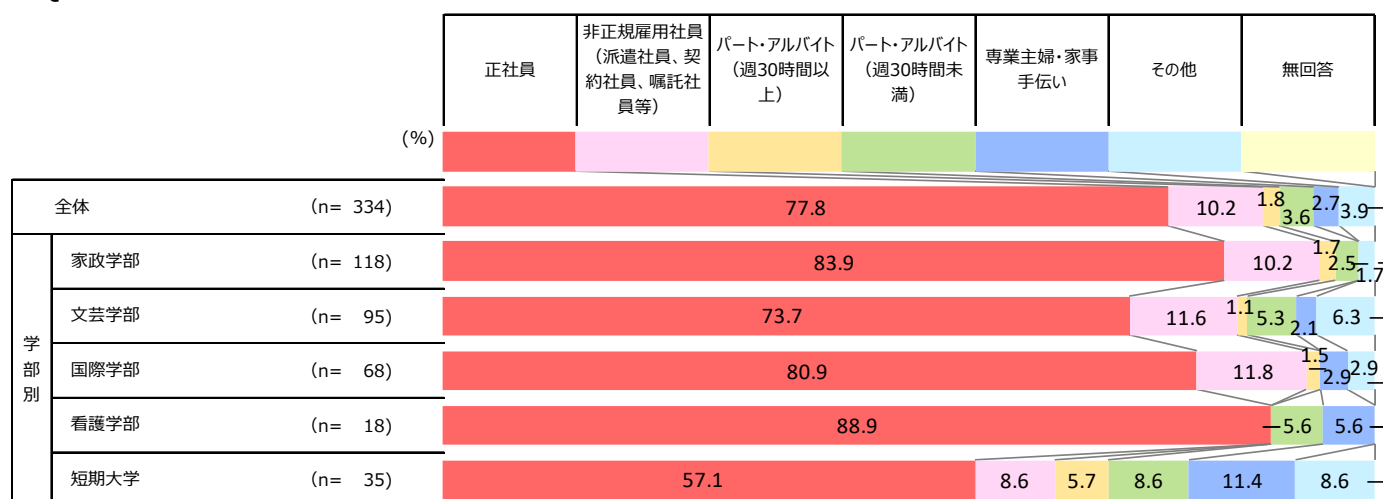
回答者のプロフィール

所属、現在の状況、就職先の業種・職種、転職・退職の有無について確認した。77.8%が正社員として就労しており、職種としては、事務職が最も多く 36.8%であった。今後の転職・再就職の意向に関しては、56.6%の卒業生がはいと回答した。

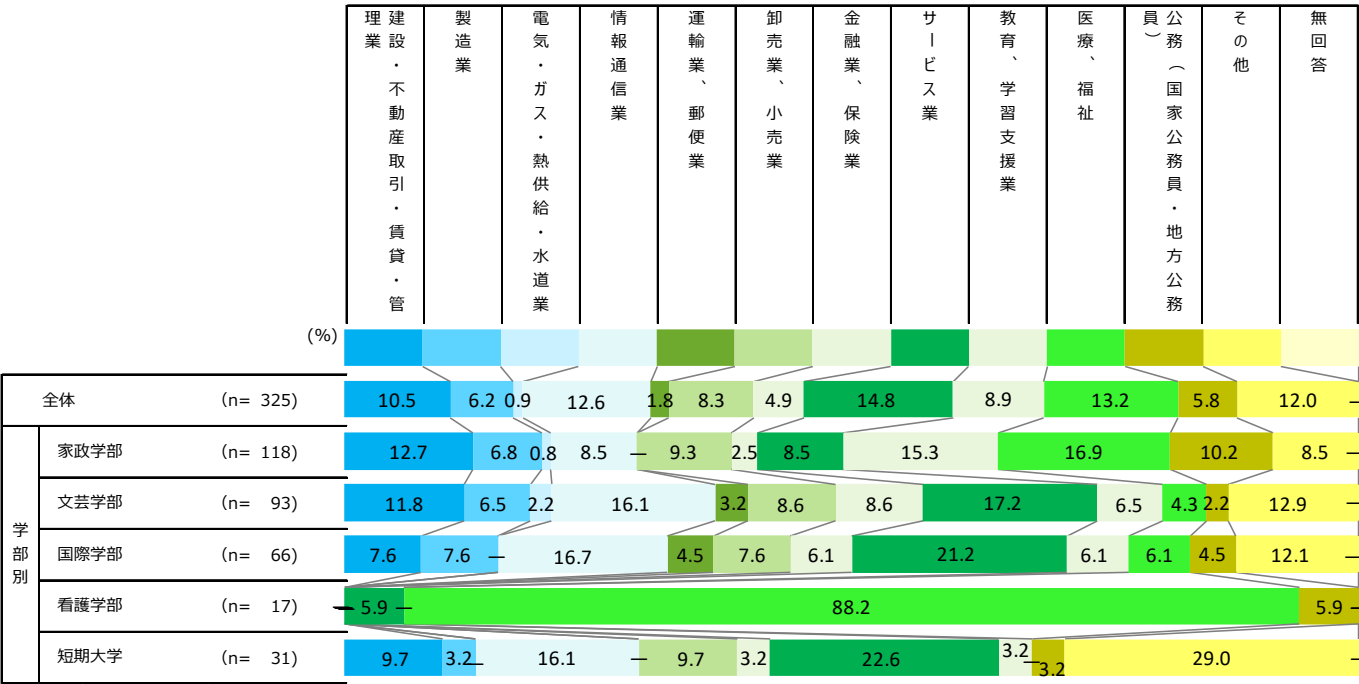
Q.所属していた学部・科を教えてください。

学部別	件数
大学 家政学部 被服学科	21
大学 家政学部 食物栄養学科 食物学専攻	13
大学 家政学部 食物栄養学科 管理栄養士専攻	19
大学 家政学部 建築・デザイン学科	20
大学 家政学部 児童学科	45
大学 文芸学部 文芸学科	95
大学 国際学部 国際学科	68
大学 看護学部 看護学科	18
短期大学 生活科学科	22
短期大学 文科	13
合計	334

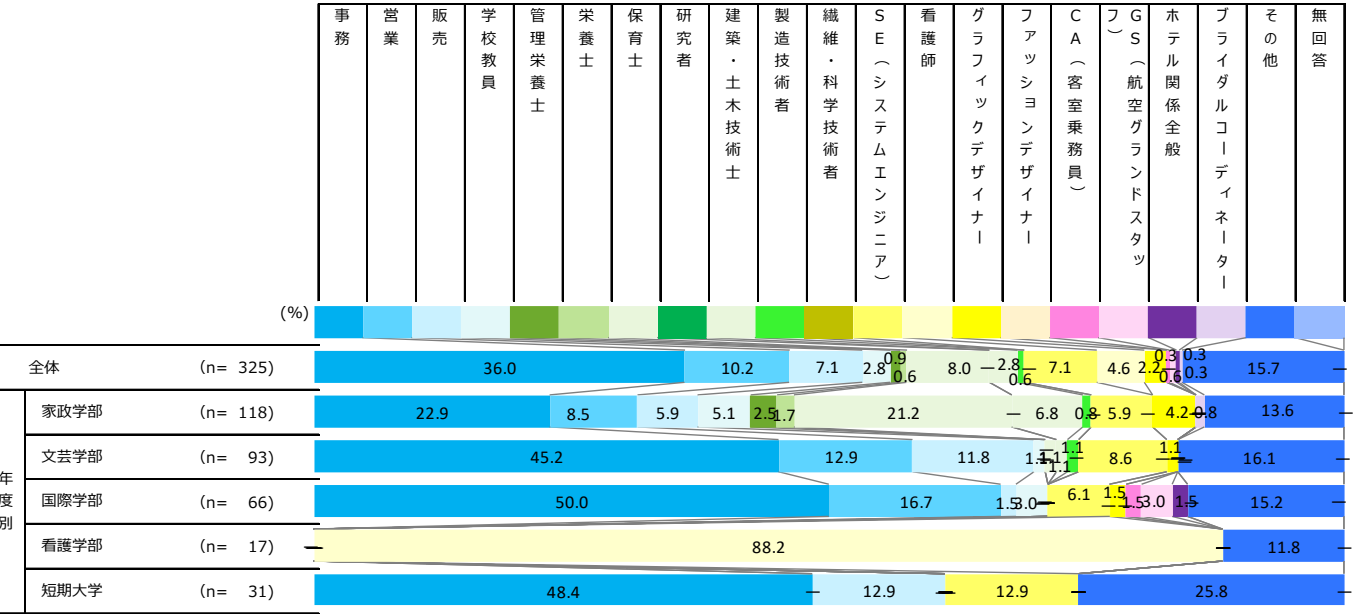
Q.現在のあなたの状況として、当てはまるものをお知らせください。



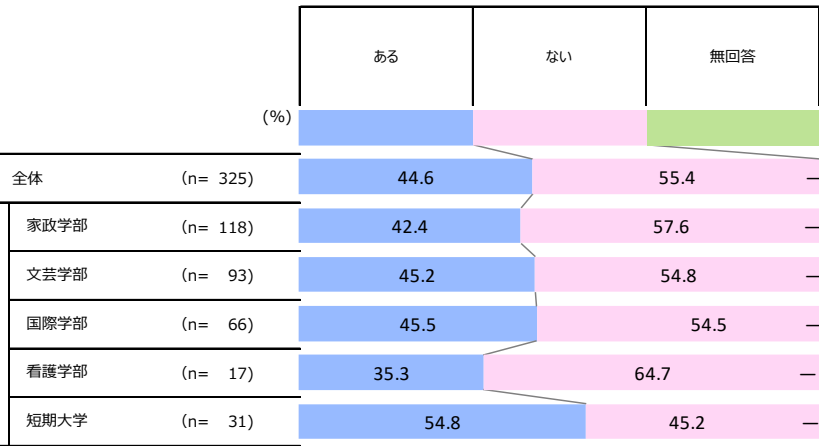
Q.現在のあなたの就職先の業種として当てはまるものをお知らせください。(有職者／単一回答)



Q.現在のあなたの就職先の職種として当てはまるものをお知らせください。(有職者／単一回答)



Q. あなたはこれまでに転職・退職をしたことはありますか。



社会人基礎力をはじめとした各能力

Q.あなたが学生時代に身につけた能力について該当する箇所にチェックを入れてください。

Q.あなたが職場(社会)生活で必要とされている能力について該当する箇所にチェックを入れてください。

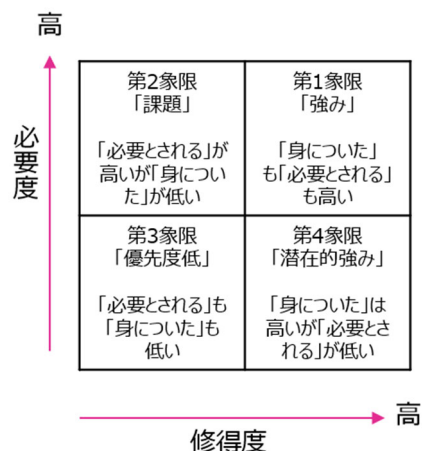
【配点】

■必要度:「職場(社会)で必要とされている度合い」

絶対に必要:5点、とても必要:4点、必要:3点、少しは必要:2点、あまり必要ではない:1点として加重平均値を算出。(無回答は除く)

■修得度:「学生時代に身につけた度合い」

かなり身に付いた:5点、やや身に付いた:4点、どちらともいえない:3点、あまり身に付かなかった:2点、身に付かなかった:1点として加重平均値を算出。(無回答は除く)

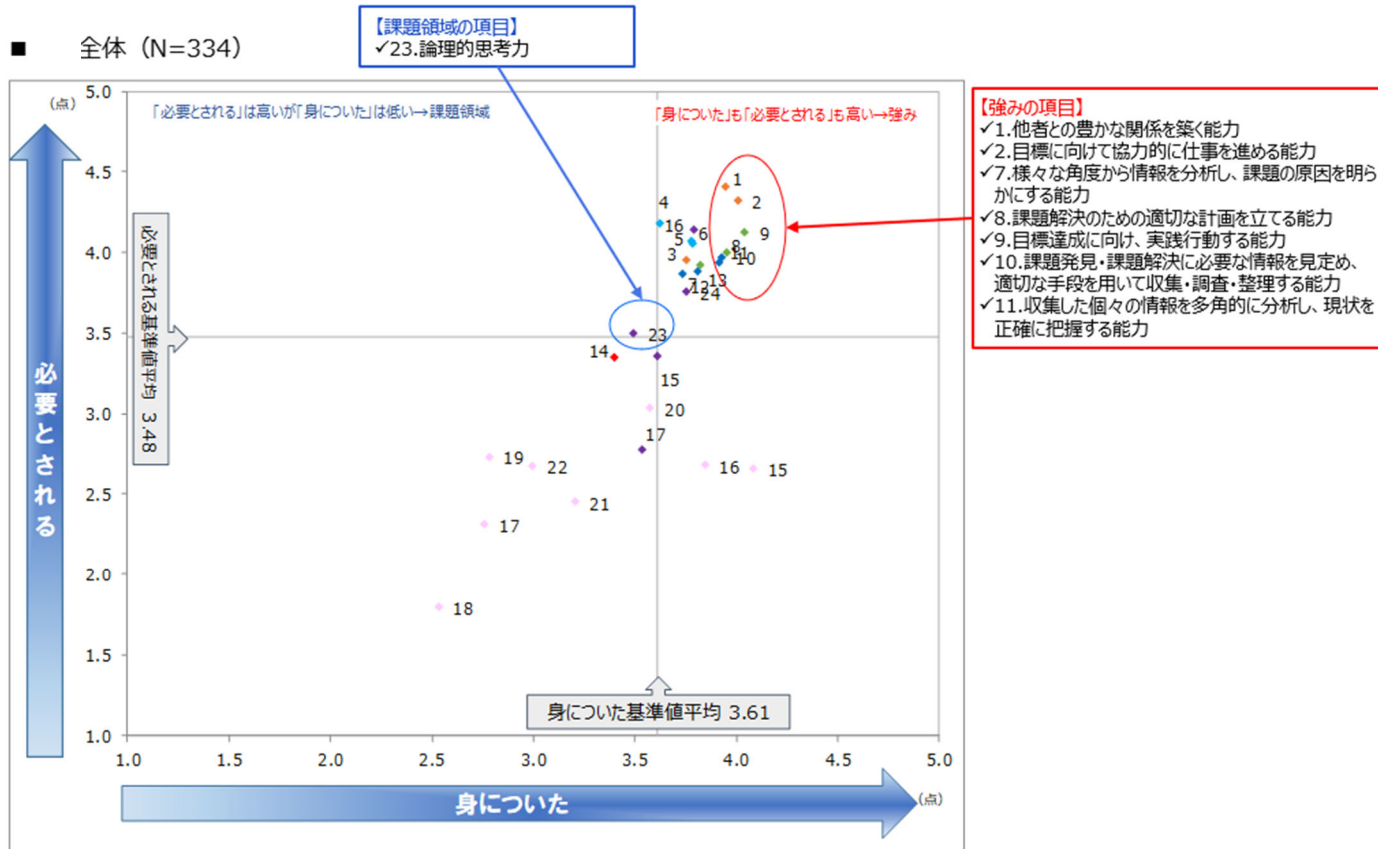


【各基礎力の凡例と項目名】

	ラベル	項目名
対人基礎力	親和力	1. 他者との豊かな関係を築く能力
	協働力	2. 目標に向けて協力的に仕事を進める能力
	統率力	3. 場を読み、組織を動かす能力
対自己基礎力	感情制御力	4. ストレスのかかる場面でも、気持ちの揺れを制御する能力
	自信創出力	5. 前向きな考え方、やる気を維持する能力
	行動持続力	6. 主体的に動き、よい行動を習慣づける能力
対課題基礎力	課題発見力	7. 様々な角度から情報を分析し、課題の原因を明らかにする能力
	計画立案力	8. 課題解決のための適切な計画を立てる能力
	実践力	9. 目標達成に向け、実践行動する能力

ラベル	項目名
リテラシー	情報収集力
	情報分析力
	課題発見力
	情報力
独目	14. リーダーシップ
アカデミックスキル	専門知識
	一般教養
	外国語能力
	外国語能力
	18. 外国語を使う能力(英語以外)

ラベル	項目名
アカデミックスキル	データサイエンス能力
	知識・教養
	専門知識
	知識・教養
その他	23. 論理的思考力
	24. 文章表現能力
	25. プレゼンテーション能力
	26. PCの利活用スキル
	27. 取得資格



※「必要とされる」が平均値以上、かつ、「身についた」が平均値未満と+0.2点以上の項目を抽出

学生時代の取り組み

Q.あなたが学生時代に取り組んだ学修、学生生活の取り組んだ度合いを教えてください。

Q.あなたが学生時代に取り組んだ学修、学生生活の取り組んだ満足度合いを教えてください。

【項目名】

1.専門科目の講義
2.教養科目の講義
3.外国語の学修
4.卒業論文・卒業研究・専門分野のゼミ
5.部・サークル活動
6.アルバイト
7.就職活動(国家試験のための勉強も含む)

【配点】

■取り組み度:学生時代に取り組んだ

とても熱心だった:5点、やや熱心だった:4点、
どちらともいえない:3点、あまり熱心でなかった:2点、
まったく熱心でなかった:1点、経験しなかった:0点、として加重平均値を算出。(無回答は除く)

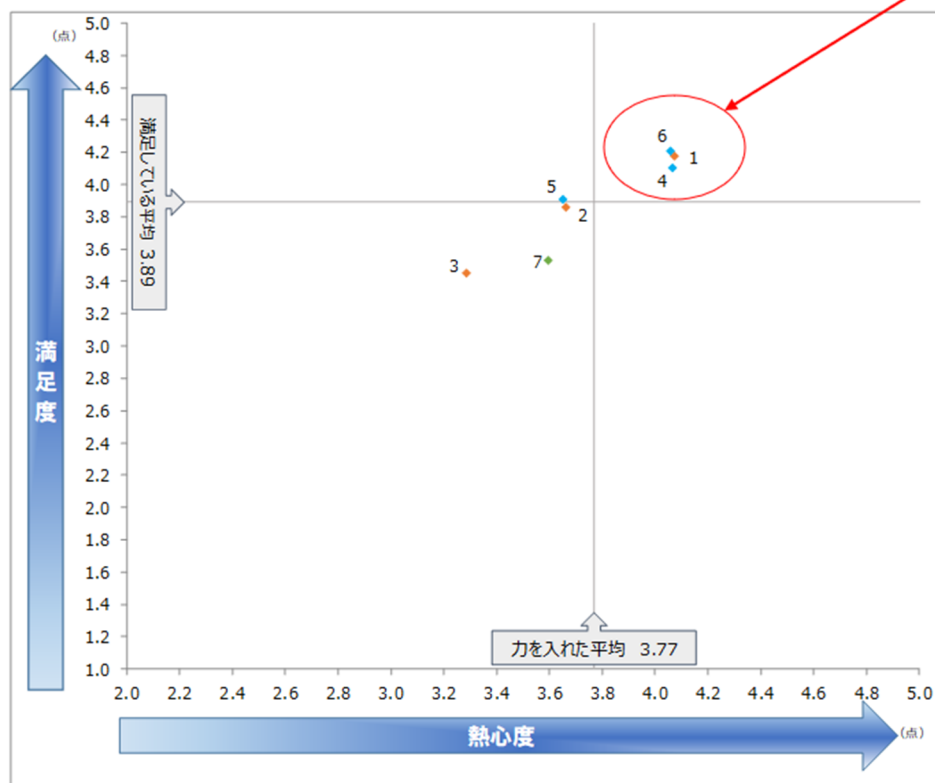
■満足度:学生時代に取り組んだ学生の満足度

とても満足している:5点、やや満足している:4点、
どちらともいえない:3点、あまり満足していない:2点、
全く満足していない:1点、として加重平均値を算出。('経験しなかった'、無回答は除く)

■ 全体 (N=334)

【力を入れた学生は少ないが、取り組んだ学生の満足度は高い】
なし

【力を入れた学生が多く、満足度も高い】=強み
✓1.専門科目の講義
✓4.卒業論文・卒業研究・専門分野のゼミ
✓6.アルバイト



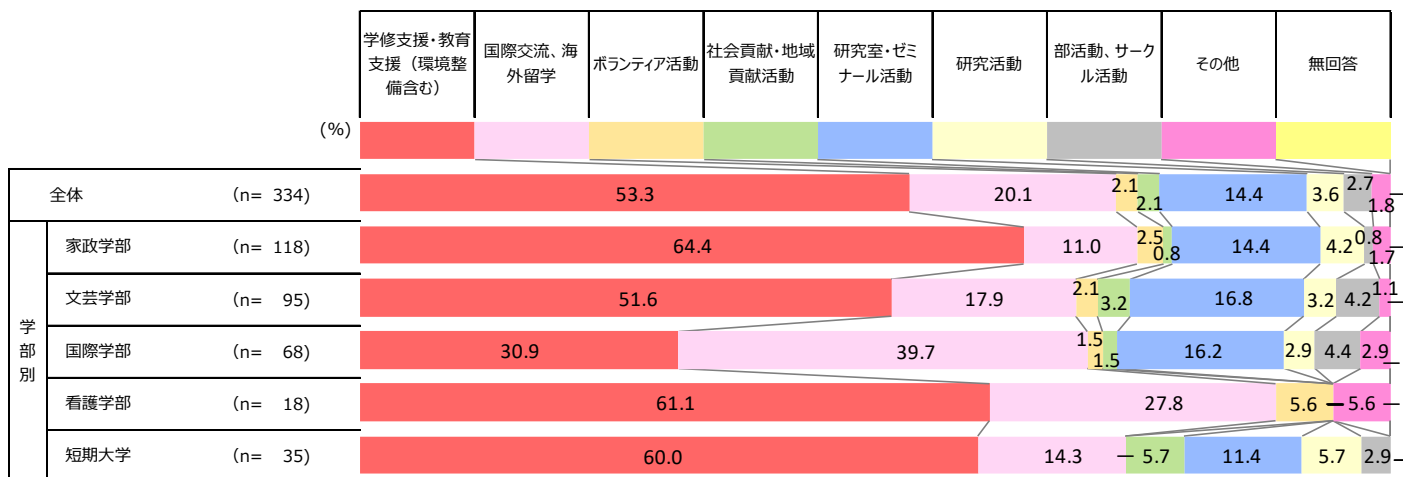
【力を入れた学生が多いが、満足度が低い】=課題
なし

※満足度は「取り組んでいない」ものを集計から除外

今後の本学の充実策

卒業生が考える充実すべき点としては、全体としては「学修支援・教育支援（環境整備含む）」が53.3%と最も高く、次いで「国際交流、海外留学」が20.1%であった。

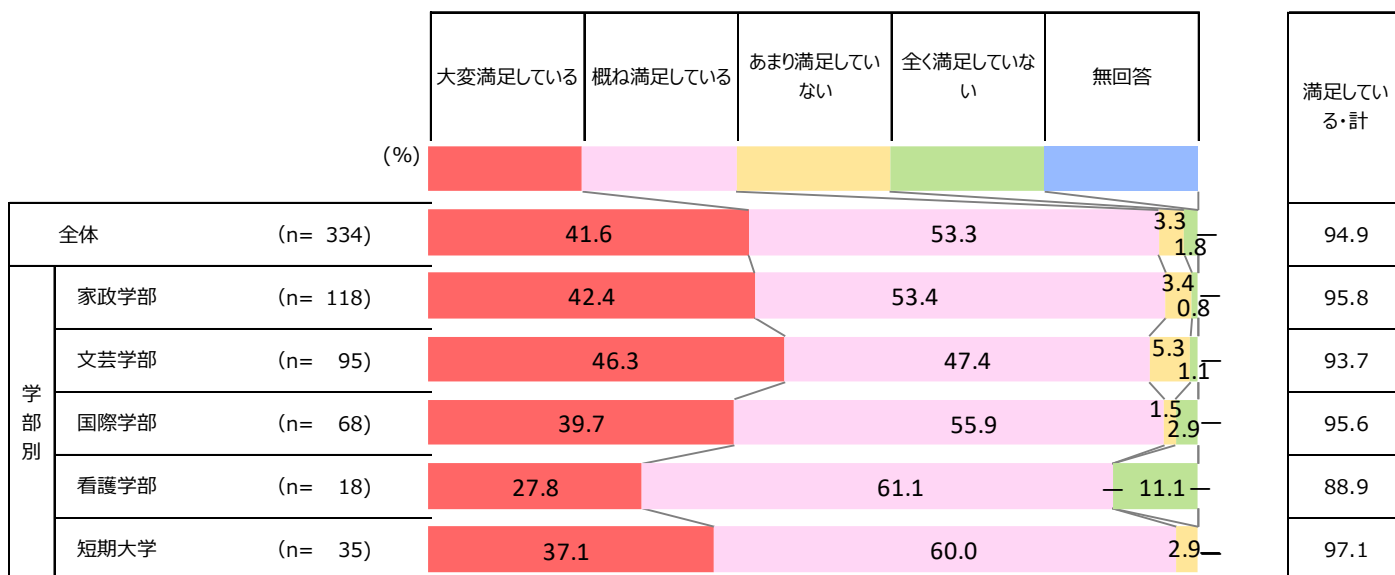
Q.本学が、今後最も充実させるべき内容は以下のどれだと思いますか。（複数回答可）



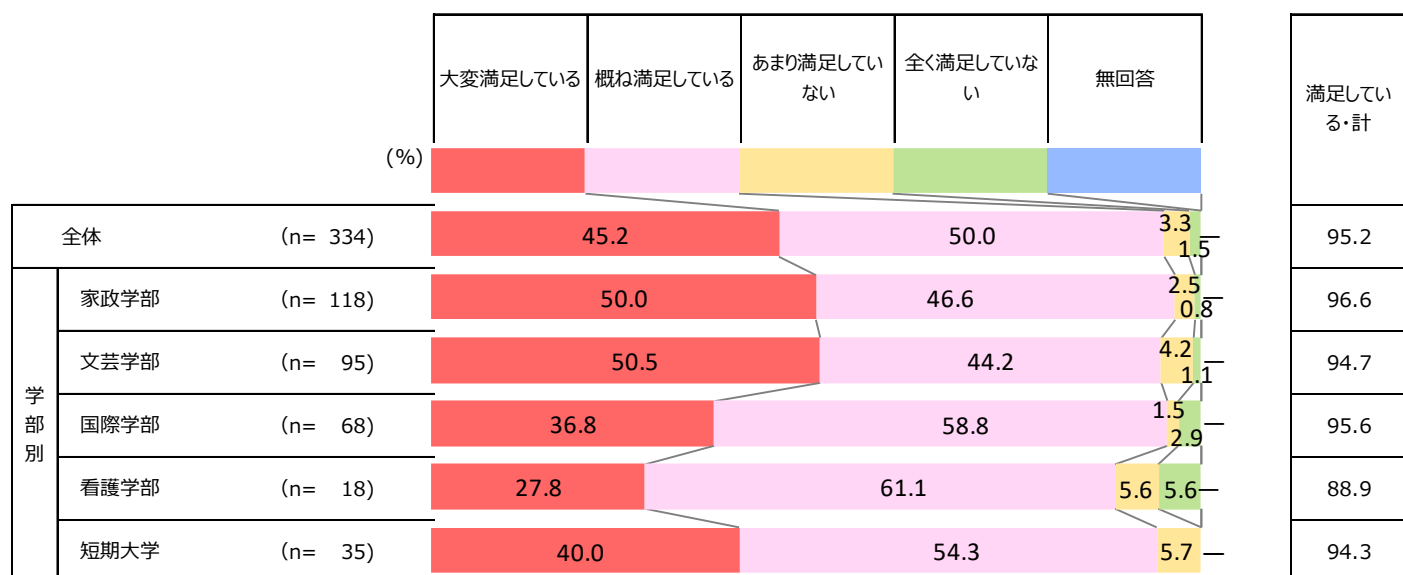
本学の総合満足度

本学に入学をして「大変満足している」「概ね満足している」と回答している卒業生は94.9%であった。また、所属していた学部・科に対して「大変満足している」「まあ満足している」と回答している卒業生は95.2%であった。本学を家族や友人に勧めたいかという問いについて「ぜひ勧めたい」「勧めたい」と回答した卒業生は82.6%であった。

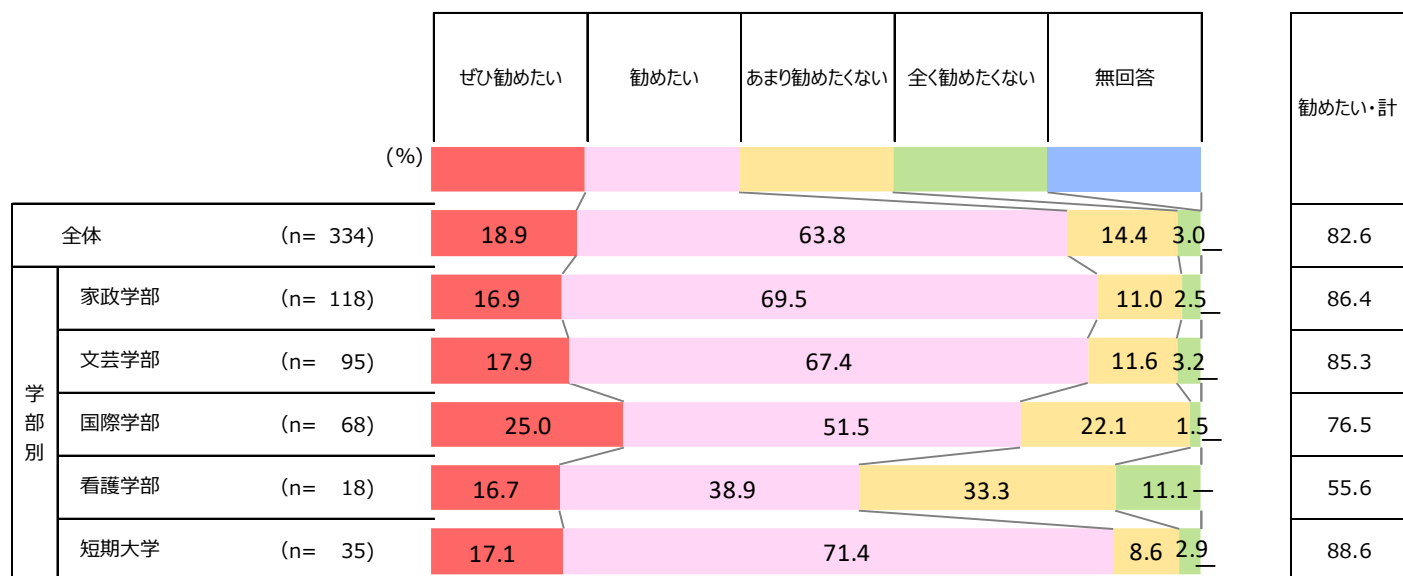
Q.あなたは本学を卒業して満足していますか。



Q.あなたは卒業した学部・学科に満足していますか。



Q.あなたのお子様や周囲の方が大学進学を目指す際、本学への進学を勧めますか。



以上